

2012年7月1日
35号

かけはし

ひたちなか総合病院広報誌

発行所 株式会社製作所ひたちなか総合病院
〒312-0057
ひたちなか市石川町20番1
TEL 029 (354) 5111
発行人 飯嶋和秀
編集 広報委員会
<http://www.hitachi.co.jp/hospital/hitachinaka/index.html>

【ひたちなか総合病院理念】

「地域を護る病院」として説明責任を基本とした最新の技術とサービスを提供し患者さんが納得・満足される医療を遂行する

【ひたちなか総合病院基本方針】

「地域の皆さまの信頼と満足が私たちの生きがいです」のもとに、①急性期病院に重点をおいた地域完結型医療を推進する②最新の医療技術を確認する③説明責任を実行することによる最良のサービスを実践する④Push型医療からPull型医療へ、職員全員が業務を遂行する

【2012年度品質目標】

・302床の許可病床を有効に稼働する・継続可能な救急・連携システムを構築する・各職種の教育システムを統合・確立する・ひたちなか社会連携教育研究センターと協働し、教育・臨床・研究を深化させる・医療情報を有効に活用できる仕組みを作る・役割分担の明確化と責任権限のもとに各部署・各委員会・各自がPDCAを回す・DPC・診療情報タスクを活用し、ムリ・ムラ・ムダを省く・管理指標に基づく予算管理を実行する・透明性と説明責任を実行し、患者満足度を向上する・持続成長可能な病院運営をする

ごあいさつ



院長 永井庸次

竜巻、台風等、大震災以降も色々な異常気候が続くこの頃ですが、皆さまは如何お過ごしでしょうか。

2010年6月29日に現在の新病院棟へのリニューアル・移転してから早い

もので2年が経過しました。その間、昨年3月11日には東日本大震災がありました。

移転後も順次ベッド数の増加が認可されており、7月には2ベッド増の302床という当初計画通りの全ベッドを動かすことができる予定です。当院の目標は、「地域を護る病院」として、急性期・救急医療、がん・循環器医療、産科医療、回復期医療等の医療の中身における目標と共に、待ち時間の少ない快適な外来診療や個室等入院環境の整備という接遇面の改革をかかげさせて頂きました。この2年間を改めて振り返りますと、筑波大学との連携による医師の増加を含め、産科医療を除く医療の中身の充足はそれなりに整えられてきつつあるのではと考えております。しかし、総合診療科が構築できていないことから、外来と救急・総合診療との切り分けがうまくいっておらず、紹介状を持参されていない外来患者さんの対応に課題が残っており、市民の皆さまには誠にご不便をお掛けしておりますことを深くお詫び申し上げます。

この解決策はひとえに更なる医師の増員、特に総合診療科の医師増にかかっているわけですが、茨城県、特にこの地域を含めた東北地域の医師不足の現状からは難しいものがあります。対応策の1つは、自前で医師を確保することであり、当院でも臨床研修制度を早くから導入し、県内でもうまくいっている病院の1つであり、本年も卒後1～2年目の医師が15名在籍しています。今後これらの医師が育っていき、当院にとどまってくれば、総合診療などの問題も少し解決するのではと期待しています。

また、2番目の対応策はより根源的な課題であり、皆さまとの協働作業です。現在内科の外来患者は当院のベッド数に比較しても多く、予約外の新規患者さんを当日お受けするのが中々困難な状態です。私どもも可能な限りお受けしたいと思っておりますが、現状では救急車の救急患者さんと紹介状ご持参の患者さん及び当院かかりつけの患者さんをお受けするのが、少なくとも内科では手一杯の状態となっております。昨年度から「かかりつけ医をもちましよう」というキャンペーンを医師会も含めて実施中ですが、是非、一度、かかりつけ医のところを受診され、その後必要があれば当院に紹介状をお持ちになって受診されることを改めてお願い致します。

当院の事情だけ述べて頂き恐縮ですが、皆さま方と情報交換を密にしながら、今後5年、10年先を見据えた当院の将来像を考えていきたいと思っておりますので、更なるご支援を賜るべく、よろしくお願い致します。

ひたちなか総合病院・総合健診センター休日のお知らせ

7月		8月		9月		10月																								
日	月	日	月	日	月	日	月																							
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31

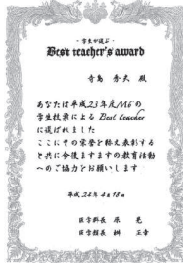
■は休日

2011年度 筑波大学 ベストティーチャー賞を受賞

4月18日に筑波大学のベストティーチャー賞が発表され、筑波大学附属病院ひたちなか社会連携教育センター長 寺島 秀夫教授が受賞しました。本賞は、多くの学生に支持され、質の高い授業を提供してきた優秀な教員に投票結果をもとに贈られるものです。

授業で特に工夫しているポイントについて質問したところ、「第一点として、授業時間が非常に限られているため、“自己学習の動機付けと考えるヒント”を仕込んでいます。第二点として、最新の研究成果を紹介する際には、結果をもたらすメカニズムの解説に注力しています。その理由は、丸暗記の知識は発展性がないばかりか忘却の彼方に消え去ることが多いのですが、メカニズムを理解した上で吸収した知識は思考回路の駆動力として定着し、かつ新たな発想を導き出す応用力を秘めているからです。」とのコメントを頂きました。

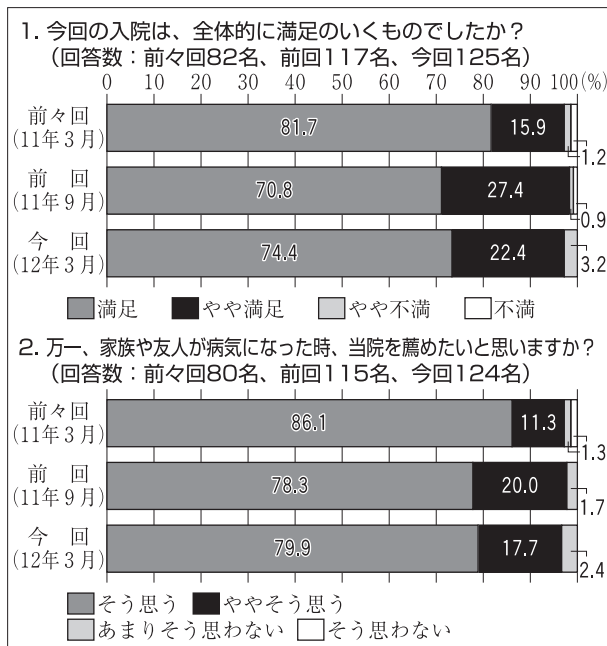
寺島教授は、2007年度から5年連続で受賞されており、記録更新に向けて更なる期待が高まります。



入院患者さん満足度調査結果が まとまりました

3月1日から31日までの1カ月間、退院患者さんを対象に満足度調査を行い、128名の方から回答を頂きました。その結果がまとまりましたのでご報告致します。

代表として、「総合的な印象」の設問結果を下図に示します。



自由記述には、感謝・満足232件、苦情・要望102件のご意見を頂きました。苦情・要望に関しては、サービス向上委員会等を中心に関係者と検討し改善してまいります。ご協力ありがとうございました。

こまめに水を飲みましょう

私たちが生きていく中で、「水」はたいへん重要です。摂取量が不足すると様々な健康障害を起こします。熱中症はもちろん脳梗塞や心筋梗塞などのきっかけになります。特に、気温の上昇するこれからの季節、熱中症には注意が必要です。

のどの渇きを感じる時にはすでに脱水が始まっています。のどの渇きを感じる前に水を飲みましょう。毎日の習慣として、起床時、運動前後・運動中、入浴の前後、飲酒後、就寝前などに水分補給をお勧めします。「運動中に水は飲まない」というのは、誤った認識です。暑い時期は運動中でも、水を飲んで下さい。また、高齢者の場合は、あまりののどの渇きを感じないこともありますので、こまめに水を飲む習慣をつけましょう。多くの方は水分不足気味と言われています。毎日あと2杯の水を飲めば、一日に必要な水分量を確保できます。ただし、糖分や塩分を多く含む水分は、体内への吸収までに時間を要します。また、意外とカロリーが高いものもあります。アルコールやカフェインを含む水分は、尿の量を増やし体内の水分を排泄させてしまいますので、注意しましょう。

病気のために水分摂取について医師の指示がある場合は、医師の指示に従って下さい。

日立健保版レディース健診のお勧め

当健診センターでは2011年8月からレディース健診を実施しており、「料金（個人負担）が安いので助かる」、「場所が近いので便利」、「検査時間が短いので楽」等、ご好評を頂いておりますが、この度、皆様からのご要望にお応えして下記の点を改善致しました。更にご利用し易くなった「安・近・短」の3拍子が揃った当健診センターでのご受診を心よりお待ちしております。

また、レディース健診だけでは「不十分だ、不安がある」という方には、検査内容が充実した人間ドック(※)をお勧め致します。

※レディース健診の基本健診に加え、上部消化器のがん・炎症・腫瘍・ポリープ、肝・膵・腎臓等のがん・炎症・結石・腫瘍、ウイルス性肝炎等の検査が含まれます。但し、子宮頸がん、乳がんはオプションになりますのでご留意下さい。

【レディース健診の料金】

日立健保加入の30歳以上のご家族（女性）は、健保補助が約17,000円、個人負担一律3,000円（税込）。

【改善内容】

- ①女性健診日（毎週水曜日と第2・4金曜日）に第3金曜日を増設。
- ②受付開始時間が8：30～、検査終了時刻が11：30まで。
- ③レディース健診に加えオプション健診（肺がんCT、骨粗鬆症、内臓脂肪、甲状腺機能等）も可能。

【ご予約・お問い合わせ先】

- ①フリーダイヤル
0120-55-6292
(受付時間：8時30分～18時00分)
※上記時間外は留守番電話にメッセージを入れて下さい。
- ②検査予約センター
病院内の検査予約センターからも予約が可能です。

採用・退職医師の紹介

担当科	氏名	異動日
臨床研修医	新 夏 樹	退職 (2012.6.30)
	町 島 雄 一	採用 (2012.7.1)